

## ノロウイルス検査 (BLEIA法) 始めました！

厚生労働省「大量調理施設衛生管理マニュアル」より抜粋

- ・調理従事者等は臨時職員も含め、定期的な健康診断及び月に1回以上の検便を受けること。検便検査には、腸管出血性大腸菌の検査を含めることとし、**10月から3月までの間には月に1回以上又は必要に応じてノロウイルスの検便検査に努めること。**
- ・ノロウイルスの検査に当たっては、遺伝子型によらず、**概ね便1g当たり $10^5$ オーダーのノロウイルスを検出できる検査法を用いることが望ましい。**

※適応する検査方法は、RT-PCR法とBLEIA法になります※

### 受注可能なノロウイルスの検査方法

	検査法	検出感度	感度
遺伝子検査	RT-PCR法	$10^5$ 未満	高 ↓ 低
	抗原検査	生物発光酵素免疫法 (BLEIA法)	
	イムノクロマト法	$10^7$	

採便量の確認は、機械化に伴い**目視による確認**となります。  
**採便量不足の場合は、感度不足になり、結果値が陰性となる可能性があります**のでご注意ください。

#### -----採取方法【基本的には腸内細菌検査と同様】-----

PCR法・腸内検査とは容器が全く異なります

**1**



①キャップを回して、  
②抜き取ってください

容器のアルミシールは  
はがしたり、  
穴を開けたり、  
しないでください。

**2**



表面をまんべんなくこすり  
とるか、5~6カ所突き刺す

**3**



キャップは  
しっかりと  
しめること

採便棒を  
容器に戻し、  
キャップを  
回してしめる

容器を縦に  
数回強く  
振る

繰り返し採便はしないこと

採取した後は、  
**冷蔵**で保存・保管  
してください。

※3日以内にご提出をお願いします※

◆検査方法の相違点や料金、報告日数など、  
お気軽にお問合せください◆

〒九州保健ラボラトリー  
TEL : 099 (218) 3636  
FAX : 099 (218) 3553